

# 令和6年度 事業計画書について

自 令和6年4月1日

至 令和7年3月31日

## 【公益目的事業(国際化促進事業)】〔予算額 161,193 千円〕

本県の国際化に寄与することを目的に、幅広い県民の参加による全県的な国際理解、国際交流・国際協力および多文化共生を推進するため、下記のとおり事業を実施する。

### 1 国際交流事業〔予算額 2,402 千円〕

事業名	実施概要
(1) CIRと英語で国際交流事業 〔198 千円〕	<p>CIR(国際交流員)と英語で気軽に、楽しく交流できる場を設け、英語に触れる機会を提供する。</p> <p>○英語で！ディープなカリフォルニア【自】〔62 千円〕 中学生以上で英会話初級程度対象 前期・後期 (全8回) CIR出身地の地域・食文化等テーマを決めて英語で交流する。</p> <p>○CIRとえいごであそぼ!【指】〔136 千円〕 福井県内在住の子どもとその保護者対象 英語の手遊び、ゲーム、英語絵本の読み聞かせ等を通じて就学前から英語に慣れ親しむ。(全5回)</p>
(2) 国際交流・協力のつどい 開催事業【指】 〔2,100 千円〕	<p>国際交流会館および嶺南地域において県民および外国人がともに集い、多様な異文化に触れ合う機会を提供するとともに、国際交流・協力に取り組む県内団体の活動等を紹介する。</p> <p>○福井国際フェスティバル開催事業〔1,600 千円〕 ○REINAN 国際交流のつどい開催事業〔500 千円〕</p>
(3) 福井県国際交流関係団体 連絡会支援事業【指】 〔104 千円〕	<p>県内の国際理解、国際交流・協力活動に取り組んでいる団体・グループが相互に意見交換、連携を図り、事業を推進するなど、その資質向上と継続的な活動ができるよう運営費の補助等を行う。</p> <p>○福井県国際交流関係団体連絡会支援事業〔85 千円〕 ○嶺南地域国際交流推進連絡会支援事業〔19 千円〕</p>

### 2 国際協力事業〔予算額 18,619 千円〕

事業名	実施概要
(1) 技術研修員受入事業【受】 〔17,104 千円〕	<p>国際協力の推進のため、技術研修員等を受け入れ、必要な技術の習得および県民との交流を通じて、研修員の母国の技術の向上、経済発展と国際的視野を有する人材育成に寄与するとともに、日本と相手国の相互理解と友好親善に資する。</p> <p>○海外技術研修員受入 (ブラジル3名…8か月)〔10,728 千円〕 ○浙江省技術研修員受入(2名…8か月)〔6,376 千円〕</p>
(2) 海外ボランティア支援事業【受】 〔1,515 千円〕	<p>本県出身の青年海外協力隊員等の要請に応じ、派遣国での活動に必要な物資を広く県民から募集し、現地での活動・交流に役立てるとともに、県民の国際協力への意識を高める。</p>

### 3 国際理解・研修事業〔予算額 2,880 千円〕

事業名	実施概要
(1) おちゃっとサロン開催事業【指】 〔350 千円〕	国際交流会館および嶺南センターが県民にとって利用しやすい施設となるよう、県民が外国人と気軽に交流できる場を設け、世界の多様性を知る機会を提供する。 また、クルーズ船が敦賀港寄港の際には、外国人乗客に対し、日本文化を体験してもらうことで異文化理解を深める機会を提供する。(全8回)
(2) 留学生県内就職支援事業【受】 〔1,458 千円〕	海外展開のために外国人留学生の採用等を計画している県内企業と県内で就職を検討している外国人留学生をつなぐために、JETRO(日本貿易振興機構)などの他機関と連携して合同企業説明会を開催し、県内企業への就職を促進する。
(3) 国際理解促進講座開催事業 【自】 〔313 千円〕	県内の小中学校に、外国人講師等の派遣・受入れをすることにより、多様な文化や価値観を学ぶとともに、積極的にコミュニケーションを取ることができるグローバルな人材を育成する。
(4) SDGs推進事業【自】 〔30 千円〕	SDGsに関連する展示を通して、SDGsに対する関心や理解を深め、地球規模の課題に向き合い、自然環境や生活環境等の良化に繋げる。
(5) 海外派遣事業 〔729 千円〕	時代を担う若者等に国際的視野を養ってもらい、県民レベルでの相互交流や友好親善の促進を図るため、県民を派遣する。 ○フインドレー大学奨学生派遣【自】〔282 千円〕 ○研修生中国派遣促進【受】〔447 千円〕

### 4 多文化共生事業〔予算額 26,088 千円〕

事業名	実施概要
(1) 外国人相談体制強化事業【受】 〔8,965 千円〕	今後の地域活性化に必要な外国人住民が生活、就労、医療等日本で暮らすための情報提供や相談対応等の体制強化を図る。 (1) ふくい外国人相談センターの運営 (2) オンライン法律相談会の開催
(2) 外国人が暮らしやすい環境 づくり事業【受】 〔5,554 千円〕	在留資格「特定技能」制度の設立により、今後も外国人住民の増加が見込まれることから、外国人の長期在住、活躍による今後の地域の活性化を図るため、外国人住民が地域に馴染み生活しやすい環境づくりを進める。 (1) 県内各地域における日本語指導ボランティア養成講座開催 (2) 災害時における外国人支援研修会の開催 (3) 国際交流協会ホームページの自動翻訳システム運営 (4) 外国人コミュニティーリーダー認定・専門化

(3) 外国人生活相談事業【指】 〔2,235 千円〕	○日常生活において必要な情報や教育等の悩みの相談に対応する。 ○無料弁護士相談、無料行政書士相談(各月 1 回) の開催
(4) ボランティア登録・活動推進事業【自】 〔142 千円〕	国際交流・協力活動、異文化理解、国際理解、多文化共生の促進を図るため、人材の登録と公的機関等への紹介を行う。
(5) 日本語常設講座開催事業【指】 〔487 千円〕	日常生活を営む上で必要な初級から初中級レベルの日本語を学ぶための講座を開催する。(前期・後期 全 8 コース)
(6) 医療・災害時における外国人支援事業【自】 〔612 千円〕	緊急時に弱者となりうる外国人を支援するため、医療、災害時における外国人支援体制を整える。 ○外国人患者対応セミナー(医療・保健・福祉従事者用) ○医療通訳サポーター養成講座(入門・基礎) 等 ○災害時外国人支援セミナー ○福井県災害多言語支援センターの設置運営 他
(7) 日本語支援事業【指】 〔194 千円〕	新規の日本語指導ボランティアの養成およびすでに活動しているボランティアの日本語指導技術の向上を図ることにより、多様な在住外国人の日本語学習ニーズに応えられる地域づくりを進める。
(8) 外国人地域おこし協力隊による地域の国際化推進事業【受】 〔7,899 千円〕	多文化共生社会の更なる実現を図るため、関係団体や個人、ふくい外国人コミュニティリーダーや地域のキーパーソン等をつなぐ多文化共生プロモーター(外国人地域おこし協力隊)を配置し、共生社会の理解を深める。

## 5 情報提供・発信事業〔予算額 754 千円〕

事業名	実施概要
(1) 情報誌発行事業【指】 〔349 千円〕	県民と外国人に、国際交流・協力活動への参加促進、国際理解の促進のため、情報紙を発行する。 ○多言語情報紙「FIA Pocket」(やさしい日・英・中・伯・越)【指】 ○協会年報発行【自】
(2) インターネットによる情報提供事業【指】 〔405 千円〕	利用者にインターネットサービスの提供と、ソーシャルメディア等により県民に広く国際交流・協力情報を発信する。 ○インターネットサービスの提供 ○ホームページの運営 ○ソーシャルメディアを活用した情報発信(フェイスブック、Instagram)

## 6 旅券発給(事務補助)事業〔予算額 16,245 千円〕

## 7 福井県国際交流会館管理運営事業〔予算額 94,205 千円〕

外国新聞・図書等常備〔956 千円〕

上記1から6の事業の活動拠点である国際交流会館と国際交流嶺南センターの維持管理〔93,249 千円〕

**【収 益 事 業】〔予算額 61, 269 千円〕**

- 1 公益目的事業以外の施設管理運営事業(福井県国際交流会館)〔 55,794 千円〕
- 2 喫茶運営事業(福井県国際交流会館)〔 5,475 千円〕

**【法人運営事業】〔予算額 18, 381 千円〕**